

## 製品名: カドヘリン 16 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab07827

研究使用のみ

### 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	90kDa

### 抗原情報

遺伝子名	CDH16
別名	CDH16; Cadherin-16; Kidney-specific cadherin; Ksp-cadherin
遺伝子 ID	1014.0
SwissProt ID	O75309
免疫原	抗血清はヒト CDH16 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 780-829

### 背景

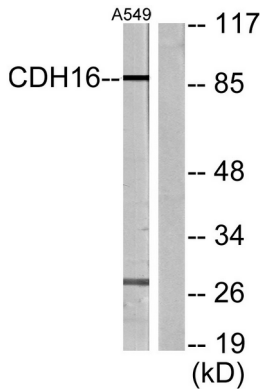
この遺伝子は、カルシウム依存性の膜結合糖タンパク質をコードする遺伝子であるカドヘリンスーパーファミリーのメンバーです。染色体 16q22.1 上の、以前に同定されたカドヘリン遺伝子のクラスターにマッピングされたこの遺伝子は、スーパーファミリーのメ

ンバーである CDH1、CDH3、CDH5、CDH8、および CDH11 とともに局在します。このタンパク質は、6つのカドヘリンドメインを含む細胞外ドメイン、膜貫通領域、および切断された細胞質ドメインで構成されていますが、ほとんどの古典的なカドヘリンに典型的なプロシーケンスおよびトリペプチド HAV 接着認識配列を欠いています。発現は腎臓でのみ行われ、そこでこのタンパク質は同型細胞認識の主要なメディエーターとして機能し、組織発達の形態形成方向において役割を果たしています。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2011年3月]、機能: カドヘリンはカルシウム依存性細胞接着タンパク質です。カドヘリンは、細胞同士を繋ぐ際に、優先的に同種親和的に相互作用するため、異種の細胞タイプの選別に寄与する可能性がある。、類似性:6つのカドヘリンドメインを含む。、組織特異性:腎臓特異的。、

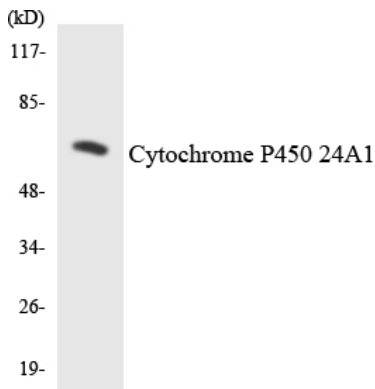
## 研究分野

アドヘレンス・ジャンクション

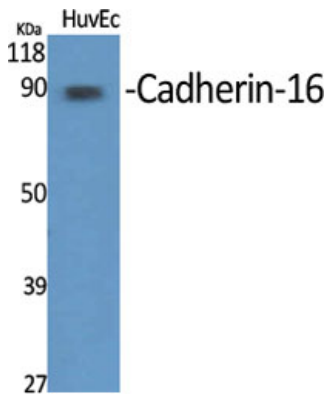
## 画像データ



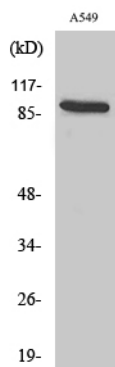
CDH16抗体を用いた A549 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



シトクロム P450 24A1 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



1: 1000 に希釈したカドヘリン 16 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



1: 1000 希釈のカドヘリン 16 ポリクローナル抗体を用いた A549 細胞のウェスタンブロット解析